

セイコーゴールデンランプリ陸上2022東京 競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2022年ワールドアスレティックス競技規則及び日本陸上競技連盟競技規則により実施する。

2. 競技場使用上の注意

- (1)競技は国立競技場で行う。
- (2)会場内に立ち入る者は必ずマスクを着用すること。
- (3)競技場への競技者、チーム関係者の出入り口は国立競技場東側の青山ゲートとし、9時30分から入場できる。
- (4)ウォームアップ場はバックストレート観客席下にある室内練習場とする。
- (5)中長距離選手のウォームアップのために4階コンコース（コンクリート舗装）を周回練習場として開放する。4階コンコースへは室内練習場付近からエレベーターで移動できる。
- (6)更衣室を室内練習場に設置する。参加者全員分のスペースを確保できないため、更衣以外では使用しないこと。
- (7)選手の休憩・待機スペースは室内練習場内を使用すること。
- (8)競技者、チーム関係者は18時30分までに競技場から退場すること。18時30分に青山ゲートを施錠する。

3. 新型コロナウイルスの感染拡大防止

- (1)入場時、非接触での検温を実施する。当日検温で37.5℃以上の場合、参加を認めない場合がある。
- (2)来場にあたっては、マスク・タオルを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用すること。
- (3)石けん等を用いた手洗い・手指消毒、洗顔を行うこと。
- (4)休憩待機所、ウォーミングアップ・招集等については競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- (5)競技用具使用後は手洗いまたは手指消毒を行うこと。
- (6)飛沫拡散を防ぐ為、声を出しての応援、集団での応援や大声・近距離での会話を避けること。
- (7)ゴミは各自で持ち帰ること。
- (8)競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（日本陸上競技連盟）に報告すること。

4. 競技者招集について

- (1)招集場は200mスタート付近後方の「5ゲート」奥に設ける。招集完了時刻は下記の通りとする。
招集開始時刻は完了時刻の10分前とする。
なお、男子100mは各組の競技時刻の20分前を招集完了時刻とする。

招集完了時刻	トラック種目	走高跳／走幅跳	やり投
競技開始	20分前	40分前	40分前

- (2)競技者は、競技役員の指示に従って入場、退場すること。

5. バーの上げ方について

種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	以降
走高跳 (男)	任意の高さ	2m10	2m15	2m20	2m24	2m27	2m30	2m33	2m36	以降2cm

6. 抗議について

競技の結果または競技の実施に関する抗議は、TICを通して申告する。TICは200mスタート付近後方の「5ゲート」奥に設ける。

7. 用器具について

競技に使用する用器具は、主催者が用意したものをを使用することを原則とする。主催者が用意した投てき用具としてリストに複数本ないものは、2個まで個人所有のもの（WA認証品に限る。認証が確認できるシールの貼付あるいはWA認証番号が確認できるものを提出）が使用できる。検査に合格した「やり」は、主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。招集開始100分前までにTICに持参すること。受け付けた「やり」については「預かり証」を発行する。競技終了後にTICで「預かり証」を確認のうえ返却する。

8. ドーピングコントロール

ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ（<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>）、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。

●18歳未満の競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。

② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を送付すること。

9. 公式インタビューについて

競技終了後、競技役員の指示により退場し、ミックスゾーンで上位成績者はオフィシャルインタビューに応じること。

10. 商標の大きさ

競技者が競技場内で着用する衣類や手荷物物品はワールドアスレティックス広告規程を遵守すること。今大会は、国際規則を適用する。違反している場合は競技役員の指示に従うこと。

11. 前日練習について

(1)大会前日7日（土）に国立競技場メイントラックを使用し、12時00分から17時00分までの間、練習を行える。

(2)7日（土）は12時00分から国立競技場東側の青山ゲートから入場することができる。前日練習終了後17時00分までに青山ゲートから退場すること。

(3)練習の際は、競技役員の指示に従うこと。

(4)やり投については前日練習を行うことができない。

12. その他

(1)表彰は実施しない。

(2)選手（コーチ）観戦の場合は、2階層メインスタンドを利用すること。

(3)傷病の場合の応急処置は、担当医師が行うが、その後の責任は負わない。

(4)競技場内は自動販売機等がないため、飲食物について各自準備の上来場し、熱中症には十分気を付けること。